

分科会開催報告書

報告日 平成28年11月 4日	報告者 小幡友子																								
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 金沢区民俳句大会(吟行会)への参加																								
開催日時 平成28年 10月 30日(日) 午後0時～午後3時	開催場所 ののほな館(金沢自然公園)																								
参加人数 “わ”の会会員 男 10名 女 4名 合計14名 欠席者 3名 大会参加者総数 29名																									
<p>実施内容</p> <p>第17回金沢区民俳句(吟行)大会の吟行場所は、金沢動物園を含む金沢自然公園。 吟行は、午後0時までで、当日の吟行囁目句は2句。投句締切は0時30分。句会開始は午後1時から、ののほな館にて実施。句会は、参加者全員の投句一覧表より一人5句選句する。披講が行われた後、北野主宰から天・地・人賞及び特選7句の発表があり、夫々の句の論評があった。続いて、北野主宰より「俳話の世界(その19)」の講義があった。最後に、天・地・人賞及び特選7句と高点句の表彰式を行った。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">天賞句</td> <td style="width: 65%;">めくるめく上枝下枝と秋の栗鼠</td> <td style="width: 20%;">とも女</td> </tr> <tr> <td>地賞句</td> <td>秋草より長い舌出しオカピかな</td> <td>他会員</td> </tr> <tr> <td>人賞句</td> <td>コアラ来て三十年緩し冬支度</td> <td>一 幸</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">特選句</td> <td>木の実降るキリンの首が滑り台</td> <td>他会員</td> </tr> <tr> <td>ポケットの木の実転がるコアラバス</td> <td>他会員</td> </tr> <tr> <td>見下ろすや広がる秋の金沢区</td> <td>他会員</td> </tr> <tr> <td>木の実落つ坂ゆるゆるとコアラバス</td> <td>勇 平</td> </tr> <tr> <td>秋深む年輪のごと象の皺</td> <td>二 祥</td> </tr> <tr> <td>秋風と原始にあそぶ「しだの谷」</td> <td>和 女</td> </tr> <tr> <td>八景の海を遠目に紅葉狩</td> <td>他会員</td> </tr> </table> <p>主宰の指導</p> <p>投句された作品は、どれも伯仲していた。ご当地俳句が本流なので、今後もその方向で俳句に磨きをかけて欲しい。</p>		天賞句	めくるめく上枝下枝と秋の栗鼠	とも女	地賞句	秋草より長い舌出しオカピかな	他会員	人賞句	コアラ来て三十年緩し冬支度	一 幸	特選句	木の実降るキリンの首が滑り台	他会員	ポケットの木の実転がるコアラバス	他会員	見下ろすや広がる秋の金沢区	他会員	木の実落つ坂ゆるゆるとコアラバス	勇 平	秋深む年輪のごと象の皺	二 祥	秋風と原始にあそぶ「しだの谷」	和 女	八景の海を遠目に紅葉狩	他会員
天賞句	めくるめく上枝下枝と秋の栗鼠	とも女																							
地賞句	秋草より長い舌出しオカピかな	他会員																							
人賞句	コアラ来て三十年緩し冬支度	一 幸																							
特選句	木の実降るキリンの首が滑り台	他会員																							
	ポケットの木の実転がるコアラバス	他会員																							
	見下ろすや広がる秋の金沢区	他会員																							
	木の実落つ坂ゆるゆるとコアラバス	勇 平																							
	秋深む年輪のごと象の皺	二 祥																							
	秋風と原始にあそぶ「しだの谷」	和 女																							
	八景の海を遠目に紅葉狩	他会員																							
<p>次回の予定</p> <p>平成28年11月27日(日) 午前9時30分～午前11時30分 金沢地区センター小会議室 第104回 兼題 ①阿寒湖 ②初冬の動物(虫を除く) 他に当季雑詠2句 披講 鈴木勇夫</p>																									